

## 部活動の地域移行について

## 1 部活動の地域移行とは

- これまで、中学校の教員が担ってきた部活動の指導を、地域のクラブ・団体などに移行すること。
- スポーツ庁・文化庁は、令和5年度から令和7年度末までを「改革推進期間」と定めており、本市では、まずは、休日の部活動について、できる部活動から地域移行するための準備を進めている。

## 2 本市の進捗状況

- 今年度、国の推進事業である「地域スポーツクラブ活動体制整備事業等」の内、本市では、「地域クラブ活動への移行に向けた実証事業」と「中学校における部活動指導員の配置支援」に着手している。
- 上記実証事業では、水泳競技において実証を行い、部活動指導員は現在3名配置（野球、女子ソフトボール、陸上競技）している。
- 教職員の意識調査を行い、県の方針「教員としての立場での休日の部活動指導時間を令和8年度から、可能な限り0とする。」に向けて、本市の実情に応じ、「できるところから、できるものから取り組んでいる。

## 3 想定される効果

これまで、進学予定の中学校に自分が入部したい部活動がない場合、校区外通学の申請を行い、他校（その多くは大規模校）に進学することが多かったが、部活動の地域移行が進み、部活動がクラブ化していけば、地元の中学校に通いながら、放課後や休日はクラブチームに所属し、希望の部活動を続けることが可能となる。